



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 1 日

上場会社名 日清食品株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 2897

URL <http://www.nissinfoods.co.jp/>

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 安藤 宏基

問合せ先責任者 役職名 取締役財務部長兼
経営戦略・経営管理担当 氏名 柳田 隆久

TEL (06)6305 - 7711

(百万円未満切り捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期 第1四半期	93,668	21.2	6,490	20.7	8,159	14.0	4,754	22.5
19年3月期 第1四半期	77,263	2.2	8,188	26.8	9,488	5.5	6,134	0.1
19年3月期	358,238		33,734		37,843		18,968	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期 第1四半期	38.88	
19年3月期 第1四半期	50.52	
19年3月期	156.12	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期 第1四半期	402,362	290,857	70.6	2,323.64
19年3月期 第1四半期	359,171	273,263	74.2	2,194.80
19年3月期	410,407	288,476	68.7	2,304.40

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期 第1四半期	2,591	1,612	2,013	75,549
19年3月期 第1四半期	403	3,189	1,657	57,326
19年3月期	26,974	4,770	7,421	76,694

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19 年 3 月期	35.00	15.00	50.00
20 年 3 月期 (予想)	25.00	25.00	50.00

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中 間 期	197,000	29.2	13,000	7.8	15,000	7.7	8,500	10.2	69.52
通 期	407,000	13.6	31,000	8.1	35,000	7.5	21,500	13.3	175.85

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成 19 年 5 月 11 日に公表した業績予想につきまして変更はありませんが、潜在的なリスクや不確実性
その他要因が内包されています。従って、実際の業績は上記予想と異なる場合があります。なお上記業
績予想に関する事項は 4 ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧
下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

近年の国内即席めん市場の規模は、少子・高齢化の進行に伴い、横ばいから縮小の傾向を示しています。また、即席食品業界を取り巻く経済環境も、国内景気は緩やかな安定成長の軌道にあるものの、小売流通業界の低廉販売と、周辺業種との厳しい競合にさらされており、依然として構造的に厳しい状況が続いています。即席めんメーカー各社はこのような状況に対応すべく、消費者のニーズをとらえた新製品を開発・発売し、市場でのシェアアップに活路を見出しています。

このような中、当社グループにおいては引続き、消費者の皆様へ安全・安心な製品を供給することを使命と考え、独自に開発した残留農薬・動物用医薬品の検査システムを利用し、使用原材料の安全確保に努めています。

当第 1 四半期の販売状況としては、春先から初夏にかけて需要が高まるカップ焼そば類を中心に、順調な売行きを示しました。当ジャンルの「日清焼そば U.F.O.」は販売促進キャンペーンの効果もあり、前年同期を上回る売上を記録し、「一平ちゃん夜店の焼そばカレー味」「一平ちゃん夜店の焼そば大盛特別版」も好調なスタートを切りました。その他、和風ジャンル製品では、皿型カップ焼うどんの「日清のどん兵衛だし焼うどん」を新発売し好評を得ました。

新カテゴリー製品として、5月に新発売したお湯の要らないレンジ調理のボックス型カップ焼そば「日清 Chin」シリーズが、簡便性、おいしさ、ファッション性、楽しさを意識した製品で、大きな話題を呼んでいます。

袋めんでは、数量限定発売の「チキンラーメン Mini&ひよこちゃんミニどんぶりセット」を含む「チキンラーメン」や「明星チャルメラコレクション醤油とんこつ 5 食パック」などが当ジャンルの売上を牽引しました。

チルド・冷凍食品では、前年同期に堅調な売上を記録したチルドの「日清焼そば」、冷凍の「冷凍日清スパ王」など、全体的に販売が伸び悩みましたが、チルド調理めんの売上が加わったことにより前年同期を上回りました。

その他の事業では、特定保健用食品の乳酸菌飲料「ピルクル」が引続き好調な売行きを示し、新たに加わった外食事業も当事業の増収に貢献しました。

当第 1 四半期の業績は、前期に子会社化した明星食品が連結子会社に加わったことが寄与し、売上高は 936 億 68 百万円（前年同期比 21.2%増）と前年同期を大きく上回る結果となりました。しかし、利益面では、退職給付関係費用や拡販費などが増加したこともあり、営業利益は 64 億 90 百万円（前年同期比 20.7%減）、経常利益は 81 億 59 百万円（前年同期比 14.0%減）、当四半期純利益は 47 億 54 百万円（前年同期比 22.5%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の総資産は、前期末より 80 億 44 百万円減少し、4,023 億 62 百万円となりました。この主な要因は季節要因による売掛金の減少や税金の支払等によるものです。

負債については、前期末より 104 億 25 百万円減少し、1,115 億 5 百万円となりました。この主な要因は未払金の減少及び税金の支払いによる未払法人税等の減少によるものです。

純資産については、前期末より 23 億 81 百万円増加し、2,908 億 57 百万円となりました。この主な要因は利益剰余金の増加によるものです。

なお、自己資本比率は前期末の 68.7% から 70.6% となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 5 月 11 日に公表した業績予想につきまして変更はありません。売上高は、明星食品株式会社の年間の売上高が連結されるため、4,070 億円（前期比 13.6% 増）となる見通しです。利益面では退職給付関係費用が前期より増加するため、営業利益 310 億円（前期比 8.1% 減）、経常利益 350 億円（前期比 7.5% 減）と減益を予想していますが、当期純利益については特別損失の減少などもあり、215 億円（前期比 13.3% 増）となる見込みです。

なお、海外子会社の業績予想に使用した主要な為替レートは、119 円 / 米ドル、15 円 / 香港ドル、15 円 / 人民元です。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計算等については、簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

科目	期 別		前第 1 四半期 (平成18年6月30日現在)		当第 1 四半期 (平成19年6月30日現在)		(参考)前連結会計年度 (平成19年3月31日現在)		増 減 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
(資 産 の 部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流 動 資 産	148,448	41.3	153,148	38.1	159,540	38.9			6,391
現金及び預金	45,342		66,431		61,688				
受取手形及び売掛金	34,384		46,965		53,358				
有 価 証 券	48,702		16,047		21,617				
棚 卸 資 産	12,130		15,030		14,489				
そ の 他	8,114		8,845		8,645				
貸 倒 引 当 金	227		171		258				
固 定 資 産	210,723	58.7	249,214	61.9	250,867	61.1			1,652
有形固定資産	67,393	18.8	93,900	23.3	93,633	22.8			266
無形固定資産	440	0.1	4,842	1.2	5,022	1.2			180
投資その他の資産	142,888	39.8	150,471	37.4	152,210	37.1			1,739
投資有価証券	125,543		135,771		137,143				
出 資 金	10,119		8,571		8,507				
長期貸付金	475		182		487				
そ の 他	6,921		5,990		6,120				
貸 倒 引 当 金	171		45		48				
資 産 合 計	359,171	100.0	402,362	100.0	410,407	100.0			8,044
(負 債 の 部)									
流 動 負 債	69,925	19.5	85,924	21.3	95,837	23.3			9,913
支払手形及び買掛金	31,816		41,903		43,324				
短期借入金	3,101		3,782		3,791				
未 払 金	21,288		22,556		26,545				
未 払 法 人 税 等	3,998		3,410		7,890				
そ の 他	9,720		14,270		14,285				
固 定 負 債	15,982	4.4	25,580	6.4	26,093	6.4			512
退職給付引当金	10,334		9,031		8,946				
そ の 他	5,648		16,549		17,147				
負 債 合 計	85,907	23.9	111,505	27.7	121,931	29.7			10,425
(純 資 産 の 部)									
株 主 資 本	265,064	73.8	280,017	69.6	277,111	67.5			2,905
資 本 金	25,122	7.0	25,122	6.2	25,122	6.1			
資 本 剰 余 金	48,414	13.5	49,754	12.4	49,754	12.1			
利 益 剰 余 金	208,153	57.9	219,473	54.6	216,553	52.8			
自 己 株 式	16,625	4.6	14,332	3.6	14,318	3.5			
評価・換算差額等	1,446	0.4	4,078	1.0	4,639	1.2			561
その他有価証券評価差額金	8,582	2.4	10,622	2.6	10,921	2.7			
土地再評価差額金	7,568	2.1	7,532	1.9	7,532	1.8			
為替換算調整勘定	432	0.1	988	0.3	1,251	0.3			
少数株主持分	6,752	1.9	6,761	1.7	6,724	1.6			36
純 資 産 合 計	273,263	76.1	290,857	72.3	288,476	70.3			2,381
負 債 純 資 産 合 計	359,171	100.0	402,362	100.0	410,407	100.0			8,044

(2)(要約)四半期連結損益計算書

科 目	前第 1 四半期 自 平成18年4月 1日 至 平成18年6月30日		当第 1 四半期 自 平成19年4月 1日 至 平成19年6月30日		増 減 額	(参考)前連結会計年度 自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	77,263	100.0	93,668	100.0	16,404	358,238	100.0
売 上 原 価	38,386	49.7	47,081	50.3	8,694	175,296	48.9
売 上 総 利 益	38,877	50.3	46,587	49.7	7,710	182,941	51.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	30,688	39.7	40,097	42.8	9,408	149,207	41.7
営 業 利 益	8,188	10.6	6,490	6.9	1,698	33,734	9.4
営 業 外 収 益	1,480	1.9	1,708	1.8	228	4,598	1.3
受取利息及び配当金	1,202		1,325			3,112	
有価証券売却益	50					103	
持分法による投資利益	113		271			475	
そ の 他	113		110			907	
営 業 外 費 用	180	0.2	39	0.0	141	490	0.1
経 常 利 益	9,488	12.3	8,159	8.7	1,329	37,843	10.6
特 別 利 益	77	0.1	24	0.0	52	785	0.2
特 別 損 失	339	0.5	28	0.0	311	5,050	1.4
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,226	11.9	8,156	8.7	1,070	33,578	9.4
法 人 税 等	2,902	3.7	3,332	3.5	430	14,547	4.1
少 数 株 主 利 益	189	0.3	69	0.1	120	62	0.0
四半期(当期)純利益	6,134	7.9	4,754	5.1	1,380	18,968	5.3

(3)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	期 別	前第 1 四半期 自 平成18年4月 1日 至 平成18年6月30日	当第 1 四半期 自 平成19年4月 1日 至 平成19年6月30日	(参考)前連結会計年度 自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日
		金 額	金 額	金 額
		百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		9,226	8,156	33,578
減価償却費		1,299	1,746	6,187
持分法による投資利益		113	271	475
売上債権の増減額(増加:)		3,136	6,320	1,746
棚卸資産の増減額(増加:)		40	567	223
仕入債務の増減額(減少:)		2,960	1,389	38
その他の		3,716	5,621	2,228
小計		6,912	8,373	35,053
法人税等の支払額		8,000	7,785	11,205
その他の		1,491	2,003	3,125
営業活動によるキャッシュ・フロー		403	2,591	26,974
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券の取得・売却等(取得:)		5,450	1,380	38,817
有形固定資産等の取得・売却(取得:)		806	1,536	5,523
投資有価証券等の取得・売却等(取得:)		7,303	1,838	14,892
その他の		530	381	23,171
投資活動によるキャッシュ・フロー		3,189	1,612	4,770
財務活動によるキャッシュ・フロー				
配当金の支払額		1,820	1,833	6,070
少数株主への配当金の支払額		20	15	693
その他の		183	163	656
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,657	2,013	7,421
現金及び現金同等物に係る換算差額		141	111	91
現金及び現金同等物の増減額(減少:)		4,302	1,145	14,873
現金及び現金同等物の期首残高		61,570	76,694	61,570
新規連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額		58		251
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		57,326	75,549	76,694